



東山通信 1月号

京都市立東山総合支援学校

令和6年1月12日

校長 井尻 滋明

新年あけましておめでとうございます。皆さまにおかれましては、健やかに新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。日頃から本校教育活動にご理解ならびにご協力をいただいておりますこと、心より感謝申し上げます。

生徒たちは、寒さにも負けず、笑顔いっぱい元気よく挨拶をして、日頃の学校生活に取り組んでおります。さて、新年が始まり、みなさんは今年の目標を立てたでしょうか。目標をまだ立ててない人は今年の目標を立ててください。目標を立てることで自分自身の課題が明確になります。その目標を達成することができるよう日々の生活や学習を一生懸命に取り組んでいきましょう。

【人権学習】

12月14日(木)に人権学習を行いました。1年生は「人権を守ることへの意欲や関心を高める」、2年生は「自己理解や他者理解を深める」、3年生は「主権者として人権を守るために」をねらいとして授業づくりをし、各学年やクラスで、授業を行いました。人権とは、人々が生存と自由を確保し、それぞれの幸福を追求する権利です。その権利について、自分で考えたり、仲間の意見に耳を傾けたりしながら、「人権」についての理解や思いを深めていきました。また、この日は授業参観日でもありました。お忙しい中にもかかわらず、ご参観していただいた保護者の皆さま、ありがとうございました。



【全校集会】

1月9日(火)に授業再開され、生徒会の司会進行による全校集会を行いました。校長先生から令和6年能登半島地震について話をされ、現在も懸命の救助・救命活動が行われており、一人でも多くの命が救われることを切に願い、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げますと述べられました。また、地震はいつ何時に来るかわからないので、日ごろから地震に対する備えが大事であり、避難訓練や備蓄品・防災グッズの準備、家具が倒れないようにすることや物が落ちてこないように「安全スペース」を作り、避難経路・家庭の方との連絡手段の確認・共有をしてくださいと述べられました。次のお話では、今年の干支は辰であり、辰年は新しいことを始めて成功する、今まで準備してきたことが形になるといった年になると言われており、夢や目標に向かって、前に進んでいきましょうと述べられました。

校長先生のお話終了後、体育委員長から今度行われる球技大会に向けてのお知らせを伝えてくれました



「雑がみ」はリサイクルできます。古紙
回収等へお出しください。

ごみの減量に取り組んで、京都の美し
いまちを守りましょう。



子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で

「京都はぐくみ憲章」を実践しましょう!



京都はぐくみ憲章